

# ○○市(町/村)次世代育成支援に関するニーズ等調査

#### (就学前児童用調査票)

この調査に関するお問い合わせは、こちらまで ○○市役所(町役場/村役場) △△部 □□課 電話○○○-○○○

#### 回答される前にお読みください。

〇〇市(町/村)では、次代の社会を担う子どもを育成し、その家族を支援するなどを目的とした次世代育成支援対策推進法に基づく「次世代育成支援行動計画」を策定し、この計画に基づき、子ども・子育て支援などに関するさまざまな施策を実施しています。この計画が平成26年度で終了するため、この計画の目的を引き継ぐ新たな計画の策定に現在取り組んでいます。また、子ども・子育て支援法に基づく子ども・子育て支援に関する新たな制度(以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。)が平成27年度から始まることが予定されており、この制度に基づく「子ども・子育て支援事業計画」としてもあわせて策定することとしております。

本調査は、新たな計画の策定にあたって、市民(町民/村民)のみなさんが必要とされている子ども・子育て支援などに関する施策の必要量や施策に対する意向を把握するための調査です。本市(町/村)の施策の向上のため、ご協力いただきますようお願いいたします。

- (参考)子ども・子育て支援新制度では、以下のような考え方に基づいて、平成27年度から、幼稚園と保育所の良さをあわせもつ認定こども園の普及、地域のニーズに応じた多様な子育て支援の充実などの取り組みが実施される予定です。
  - 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
  - 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、 幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがか けがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支 援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
  - 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を 持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じる ことができるような支援を目指しています。

#### (参考)用語の定義

幼 稚 園 : 学校教育法に定める、3~5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)

保 育 所 : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0~5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第39条)

認定こども園:幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設

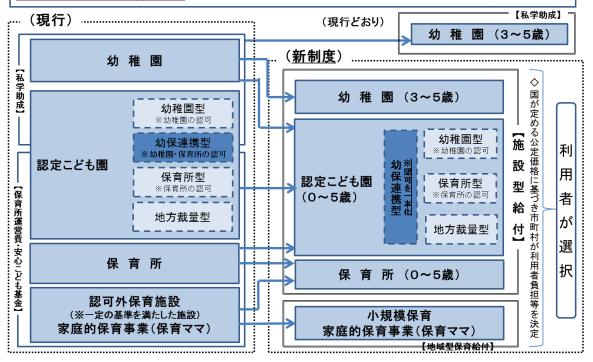
(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)

(参考) 平成27年度から開始予定の子ども・子育て支援新制度について(概要)

# 子ども・子育て支援新制度(概要)

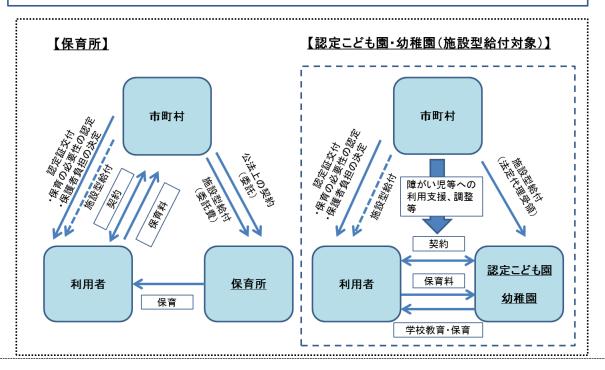
#### ■施設と給付

幼保連携型認定こども園を、単一の施設として認可・指導監督等を一本化。 (既存の幼稚園及び保育所からの移行義務付けなし) 認定こども園等のほか、小規模保育等により、量的拡大・質的向上を図るとともに、利用者の多様な保育の選択肢を拡大。



#### ■利用手続き

利用者と施設の契約については、市町村から保育の必要性の認定を受けた0~5歳の子ども、教育のみを提供する3歳以上の子どものいずれについても、市町村の関与の下、利用者が自ら施設を選択し、利用者が施設と契約する仕組みを構築。ただし、市町村が保育の実施義務を引き続き担うことに基づく措置として、民間保育所については、現行どおり、市町村が利用者負担の徴収を行い、保育所に委託費を支払う。



1. お住まい	の地域についておうかがいします。
<u>問1</u> 国標準	お住まいの地域の小学校区名を記入してください。
(必須項目)	<ul><li>( ) 小学校区</li><li>小学校区が分からない場合は、町名を記入してください。</li><li>( )</li><li>→問2へ</li></ul>
2. 封筒のあ	て名のお子さんとご家族の状況についておうかがいします。
<u>問2</u> 国標準 (必須項目)	この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さんからみた関係で、 あてはまる番号に <u>1つだけ</u> 〇をつけてください。
	1. 母親 2. 父親 3. その他( ) → <u>問3へ</u>
<u>問3</u> 国標準 (必須項目)	封筒のあて名のお子さんの生年月について、「平成」か「西暦」に〇をつけ、枠内に数字を入れてください。
( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	平成・西暦 ( ) 年 ( ) 月生まれ → <u>問4へ</u>
<u>問4</u> 国標準	封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢(平成25年4月1日現在の年齢)を記入してください。
	<ul><li>( )人 末子の年齢( )歳</li><li>→<u>問5へ</u></li></ul>
<u>問5</u> 府設定	希望として、子どもが何人ほしいですか。 
<u>問6</u> 府設定	もう1人以上の子どもを生みたいと思いますか。
	1. 生みたいと思う 2. 生みたいとは思わない →「1.」を選ばれた方は問7へ、「2.」を選ばれた方は問6-1へ
	11.3 CEIGN (7-7-101-1) 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -
<u>問6-1</u> 府設定	<u>間6で「2.生みたいと思わない」を選ばれた</u> 方におうかがいします。どのような環境が整えばもう1人以上の子どもを生みたいと思いますか。もっともあてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。  1. 保育所など子どもを預かってくれる環境が整えば生みたい 2. 収入が増えれば生みたい 3. 働くところが見つかれば生みたい 4. 子どもを教育してくれる施設が充実していれば生みたい 5. 家族の理解が進めば生みたい 6. その他( )

<u>問7</u> 国標準	封筒のあて名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所(30分以内程度に行き来できる範囲)に祖父母が住んでいますか。あてはまる番号すべてに〇をつけてく					
	) ださい。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。					
	<ol> <li>1. 父と母と一緒に住んでいる</li> <li>2. 父と一緒に住んでいる(父子家庭)</li> <li>3. 母と一緒に住んでいる(母子家庭)</li> <li>4. 祖父と一緒に住んでいる</li> <li>5. 祖母と一緒に住んでいる</li> <li>6. 祖父が近所に住んでいる</li> <li>7. 祖母が近所に住んでいる</li> <li>8. その他()</li> </ol> →問8へ					
<u>問8</u> 国標準 (必須項目)	封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> 〇をつけてください。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。					
	1. 父母とも2. 主に母親3. 主に父親4. 主に祖父母5. その他()					
	→ <u>89</u> ^					
3. 子どもの	育ちをめぐる環境についておうかがいします。					
<u>問9</u> 国標準	封筒のあて名のお子さんの子育てや教育に日常的に関わっている人や施設として、あてはまる番号 <u>すべて</u> に〇をつけてください。人についての選択肢はお子さんからみた関係です。					
削除可能	1. 父母とも 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. 幼稚園 6. 保育所 7. 認定こども園 8. その他( ) ※「認定こども園」…施設の中に幼稚園と保育所がある施設 →問10へ					
<u>問10</u> 国標準	封筒のあて名のお子さんの子育てや教育にもっとも影響すると思われるものとして、あてはまる番号 <u>すべて</u> に〇をつけてください。					
削除可能	1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園 4. 保育所 5. 認定こども園 5. である 2. 地域 3. 幼稚園 5. 認定こども園 5. である 3. ります 5. 認定こども園 5. である 3. ります 5. である 3. ります 5. である 5. である 3. ります 5. である 5. では、 5. である					
<u>問11</u> 国標準	日頃、お子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。あてはまる番号 <u>すべて</u> に○をつけてください。  1. 日常的にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる 2. 緊急時もしくは用事のときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる 4. 緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる 5. いずれもいない  →「1.」「2.」を選ばれた方は <u>問11-1へ</u> 、「3.」「4.」を選ばれた方は <u>問11-2へ</u> 、					
	「5.」を選ばれた方は <u>問12へ</u>					

# 問11-1 国標準 削除可能

<u>問11で「1.」または「2.」を選ばれた</u>、お子さんをご自身や配偶者の親、親せきにみてもらっている方におうかがいします。子どもをみてもらっていることに対する気持ちとして、あてはまる番号すべてに〇をつけてください。

- 1. ご自身や配偶者の親、親せきなので、安心して子どもをみてもらえる
- 2. ご自身や配偶者の親、親せきの身体的負担が大きく心配である
- 3. ご自身や配偶者の親、親せきの時間的制約が大きく心配である
- 4. ご自身や配偶者の親、親せきの精神的な負担が大きく心配である
- 5. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 6. 子どもの教育や発達にふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 7. その他(

→問12へ

#### <u>問11-2</u> 国標準

<u>問11で「3.」または「4.」を選ばれた</u>、お子さんを友人や知人にみてもらっている方におうかがいします。子どもをみてもらっていることに対する気持ちとして、あてはまる番号すべてに〇をつけてください。

#### 削除可能

- 1. 友人や知人なので、安心して子どもをみてもらえる
- 2. 友人や知人の身体的負担が大きく心配である
- 3. 友人や知人の時間的制約が大きく心配である
- 4. 友人や知人の精神的な負担が大きく心配である
- 5. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 6. 子どもの教育や発達にふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 7. その他(

→問12へ

#### <u>問12</u> 国標準

あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>〇をつけてください。

)

- 1. いる/ある
- 2. ない
- →「1.」を選ばれた方は問12-1へ、「2.」を選ばれた方は問13へ

#### <u>問12-1</u> 国標準

<u>問12で「1.いる/ある」を選ばれた</u>方におうかがいします。気軽に相談できる人や場所などについて、あてはまる番号すべてに〇をつけてください。

- 1. ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族
- 2. 友人や知人
- 3. 近所の人
- 4. 児童館などの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体
- 5. 子どもの健診などを行ってくれる保健センター
- 6. 保育所にいる保育士
- 7. 幼稚園にいる幼稚園の先生
- 8. 民生委員・児童委員
- 9. かかりつけの医師
- 10. 市役所(町/村役場)の子育て支援担当の窓口
- 11. 携帯電話やインターネットの交流サイト
- 12. その他(

→問13へ

<u>問13</u> 国標準	お子さんの子育てや教育のために、身近な人、市役所(町役場/村役場)の職員などからどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。
削除可能	
4. 封筒のあ	て名のお子さんの保護者の働いている状況についておうかがいします。
<u>問14</u> 国標準 (必須項目)	「母親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。 【父子家庭の場合は記入不要です。→ <u>問15へ】</u>
	1. フルタイムで働いている 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中) 3. パート・アルバイトなどで働いている 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中) 5. 以前は働いていたが、今は働いていない 6. これまで働いたことがない  ※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労 「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労 →「1.」から「4.」を選ばれた方は <u>問14-1へ</u> 、「5.」「6.」を選ばれた方は <u>問15へ</u>
<u>問14-1</u> 国標準	<ul> <li>問14で「1.」から「4.」を選ばれた</li> <li>、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)におうかがいします。</li> <li>1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。</li> <li>枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。</li> <li>1週当たり() 日 1日当たり() )時間</li> <li>→問14-2へ</li> </ul>
<u>問14-2</u> 国標準	問14で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)におうかがいします。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(18:00)のように、24時間制でお答えください。  家を出る時間( : ) 帰宅時間( : ) か問15へ

#### 問15 国標準

(必須項目)

「父親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合 も含みます。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>0をつけてください。

【母子家庭の場合は記入不要です。問14で「3.」「4.」を選ばれた、パート・アルバイト で仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)は問16へ、「5.」「6.」を選ばれた、仕事をお 持ちでない方は問17へ】

- 1. フルタイムで働いている
- 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)
- 3. パート・アルバイトなどで働いている
- 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中)
- 5. 以前は働いていたが、今は働いていない
- 6. これまで働いたことがない
- ※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労 「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労
- → 「1.」から「4.」を選ばれた方は問15-1へ、「5.」「6.」を選ばれた方は問17へ

#### 問15-1 国標準

<u>問15で「1.」から「4.」を選<mark>ばれた</mark>、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)におうか</u> がいします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働 きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターン をお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

1週当たり( 1日当たり( ) 🖯 )時間

→問15-2へ

#### <u>問15-2</u> 国標準

<mark>問15で「1.」から「4.」を選ばれた</mark>、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)におうか がいします。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも 多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお 答えください。時間は、必ず(18:00)のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間( : 帰宅時間(

→問15で「3.」「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方(休業中の方 も含む) は問16へ、それ以外の方は問18へ

#### 問16 国標準 (必須項目)

<u>問14または問15で、「3.」または「4.」を選ばれた</u>、パート・アルバイトで仕事をお持 ちの方(休業中の方も含む)におうかがいします。フルタイムへの転換希望はありますか。 あてはまる番号に1つだけ〇をつけてください。

#### (1)母親

- 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
- 4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

#### (2) 父親

- 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
- 4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

	※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労 「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労 →問18へ
	<u> </u>
1	<u>問14または問15で「5.」または「6.」を選ばれた</u> 、仕事をお持ちでない方におうかがいします。働きたいという希望はありますか。あてはまる番号 <u>すべて</u> に〇をつけ、枠内に具体的な数字を入れてください。
	(1) 母親  1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが、( ) 歳になったころに働きたい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方 (ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイトなど →1週当たり( ) 日 1日当たり( ) 時間  (2) 父親  1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが、( ) 歳になったころに働きたい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方 (ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイトなど →1週当たり( ) 日 1日当たり( ) 時間  ※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労 「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労 →(1)(2)で「2.」「3.」を選ばれた方は <u>間17-1へ</u> 、それ以外の方は <u>間18へ</u>
<u>問17-1</u> 府設定	<u>問17の(1)または(2)で「2.」「3.」を選ばれた</u> 、今後働きたいと考えておられる方におうかがいします。働きたい理由は何ですか。あてはまる番号 <u>すべて</u> に〇をつけてください。
	<ul> <li>1. 働かないと、暮らしていけなくなるため</li> <li>2. 将来への備えのため(子どもの教育費、老後の備えなど)</li> <li>3. 仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため</li> <li>4. 人間関係を広げたいため</li> <li>5. その他( )</li> </ul> →問18へ
	て名のお子さんが、平日 (月曜日から金曜日) に、定期的に利用している幼稚園や保育所など ついておうかがいします。
<u>問18</u> 国標準 (必須項目)	平日(月曜日から金曜日)に、幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> 〇をつけてください。
	<ul><li>1. 利用している</li><li>2. 利用していない</li><li>→「1.」を選ばれた方は<u>問18-1へ</u>、「2.」を選ばれた方は<u>問18-5へ</u></li></ul>

<u>問18-1</u> 国標準	<u>問18で「1.利用している」を選ばれた</u> 方におうかがいします。封筒のあて名のお子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日(月曜日から						
(必須項目)	金曜日) に定期的に利用されているサービスについて、あてはまる番号すべてに〇をつけて						
, _ , , , , , , ,	ください。						
	1. 幼稚園 (通常の就園時間だけ利用している)						
	2. <u>幼稚園+幼稚園の預かり保育</u> (通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、 定期的に預かってもらっている)						
	3. 認可保育所(市役所(町役場/村役場)に申し込んで入る公立保育所や私立保育						
	園)						
	4. <u>認定こども園</u> (施設の中に幼稚園と保育所がある施設) 5. 家庭的保育(保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス)						
	6. 事業所内保育施設(会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設)						
	7. 市役所(町役場/村役場)が認証・認定した保育施設(認可外だが、市役所(町						
	役場/村役場)が定める基準を満たした施設)						
	8. <u>その他の認可外の保育施設</u> 9. 居宅訪問型保育(保育士などが自宅を訪問して子どもをみてくれるサービス						
	10. <u>ファミリー・サポート・センター</u> (市役所(町役場/村役場)の委託を受けた						
	センターに登録している近所の人が子どもをみてくれるサービス)						
	11. <u>その他</u> ( )						
	→ <u>問18-2へ</u>						
問18-2							
国標準	や保育所などについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あ						
(必須項目)	たり何時間(何時から何時まで)利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用し						
	たいですか。枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(9:00~18:00)のように24時間制で記入してください。						
	プにと4時間間で記入してへたらい。						
	〔1 <u>〕現在</u>						
	1週当たり( )日						
	1日当たり( )時間 ( : )~( : )						
	(2)希望						
	1 週当たり ( ) 日						
	1日当たり( )時間 ( : )~( : )						
	→ <u>問18-3へ</u>						
	<u> </u>						
国標準	種園や保育所などはどこにありますか。あてはまる番号に1つだけ〇をつけてください。						
	「2.」を選択された方は、その市町村名についても枠内に記入してください。						
	1. 住んでいる●●市(町/村)内(自宅を訪問するサービスも含む)						
	2. 他の市町村( ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) )						

#### <u>問18-4</u> 国標準

<u>問18で「1.利用している」を選ばれた</u>方におうかがいします。幼稚園や保育所などを利用されている理由について、もっともあてはまる番号に<u>1つだけ</u>〇をつけてください。

- 1. 子どもの教育や発達のため
- 2. 子どもをみている保護者が働いている
- 3. 子どもをみている保護者が働く予定である、または、仕事を探している
- 4. 子どもをみている保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている
- 5. 子どもをみている保護者に病気や障がいがある
- 6. 子どもをみている保護者が学生である
- 7. その他(

→問19へ

#### <u>問18-5</u> 国標準

<u>問18で「2.利用していない」を選ばれた</u>方におうかがいします。幼稚園や保育所などを 利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに〇をつけてください。

- 1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない
- 2. ご自身や配偶者の親、親せきがみている
- 3. 近所の人や友人・知人がみている
- 4. 利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない
- 5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
- 6. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
- 7. 利用したいが、サービスの質や場所などで納得できる幼稚園や保育所などがない
- 8. 子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている
- 9. その他(

→問19へ

#### <u>問19</u> 国標準 (必須項目)

幼稚園や保育所などを、現在利用している、利用していないにかかわらず、封筒のあて名のお子さんが平日(月曜日から金曜日)に「定期的に」利用したいものをお答えください。あてはまる番号<u>すべて</u>に○をつけてください。なお、これらのサービスを利用するためには、一定の利用料を支払う必要があります。

- 1. 幼稚園 (通常の就園時間だけ利用)
- 2. <u>幼稚園+幼稚園の預かり保育</u>(通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、 定期的に預かってもらっている)
- 3. <u>認可保育所</u>(市役所(町役場/村役場)に申し込んで入る公立保育所や私立保育 園)
- 4. 認定こども園(施設の中に幼稚園と保育所がある施設)
- 5. <u>小規模な保育施設</u>(主に3歳未満の子どもをおおむね6~19人預かる施設で、 市役所(町役場/村役場)が認可したもの)
- 6. 家庭的保育(保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス)
- 7. 事業所内保育施設(会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設)
- 8. <u>市役所(町役場/村役場)が認証・認定した保育施設</u>(認可外だが、市役所(町役場/村役場)が定める基準を満たした施設)
- 9. その他の認可外の保育施設
- 10. 居宅訪問型保育(保育士などが自宅を訪問して子どもをみてくれるサービス)
- 11. <u>ファミリー・サポート・センター</u> (市役所(町役場/村役場)の委託を受けた センターに登録している近所の人が子どもをみてくれるサービス)
- 12. 子育ての仲間で集まるママサークルなど
- 13. <u>その他</u>(

→問19-1へ

<u>問19-1</u> 国標準 削除可能	利用を希望している幼稚園や保育所などはどこにありますか。あてはまる番号に1つだけ〇をつけてください。「2.」を選択された方は、その市町村名についても枠内に記入してください。
6. 封筒のあ	1. 住んでいる●●市(町/村)内     2. 他の市町村( )  →問20へ      て名のお子さんの地域の子育て支援サービスの利用状況についておうかがいします。
<u>問20</u> 国標準	地域子育で支援拠点事業についておうかがいします。現在、地域子育で支援拠点事業を利用していますか。あてはまる番号 <u>すべて</u> に〇をつけ、おおよその利用回数について、枠内に具体的な数字を入れてください。
	1. 地域子育て支援拠点事業(親が集まって過ごしたり、相談をする場) 1週間あたり( )回 または 1ヶ月あたり( )回程度 2. その他市(町/村)が実施している類似の事業 (具体名: ) 1週間あたり( )回 または 1ヶ月あたり( )回程度 3. 利用していない ※地域子育て支援拠点事業…親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」などとよばれています。 →問21へ
<u>問21</u> 国標準 (必須項目)	地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。  1. 利用していないが、今後利用したい 1週間あたり( )回 または 1ヶ月あたり( )回程度 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1週間あたり( )回または 1ヶ月あたり( )回程度 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない  →「1.」「2.」を選ばれた方は <u>間21-1へ</u> 、「3.」を選ばれた方は <u>間22へ</u>
<u>問21-1</u> 府設定	<u>問21で「1.」、「2.」を選ばれた</u> 、地域子育て支援拠点事業を利用している方におうかがいします。地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。利用したいサービスを3つまで〇をつけてください。なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

- 1. 常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供
- 2. 子育てに関する相談・援助
- 3. 地域の子育て関連情報の提供
- 4. 子育てに関する講習
- 5. 地域に出向いての交流の場の提供(出張ひろば)
- 6. 保育所や幼稚園の入所・利用に関する相談
- 7. さまざまな世代との交流の場の提供
- 8. 家庭への訪問支援
- 9. その他(

→<u>問22へ</u>

#### <u>問22</u> 国標準

子育て支援サービスの認知度・利用度についておうかがいします。下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。また、今後、利用したいと思うものはありますか。サービスごとに、「はい」、「いいえ」のどちらかに〇をつけてください。

	知っている	利用したことがある	今後利用し たい
①母親・父親学級、両親学級、育児学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健センターの情報・相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④保育所や幼稚園の園庭などの開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤児童館・青少年会館(センター)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥子育ての総合相談窓口	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦自治体が発行する子育て支援情報誌	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧養育支援家庭訪問事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

※「養育支援家庭訪問事業」…さまざまな原因で子育ての支援が必要な家庭に子育て経験者による家事や子育ての援助、保健師による訪問指導などを実施する。

7. 封筒のあて名のお子さんについて、幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的 な利用希望についておうかがいします。

問23
国標準
(必須項目)

封筒のあて名のお子さんについて、<u>土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望がありますか。</u>(仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。)あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(9:00~18:00)のように24時間制でご記入ください。なお、これらのサービスを利用するには、一定の利用料が発生します。

1	ı `\	十曜日
	ノ	上唯口

1.	利用する必要はない				
2.	ほぼ毎週利用したい				
	利用したい時間帯(	:	) ~ (	:	)
3.	月に1~2回は利用したい				
	利田したい時間帯(	•	$) \sim ($	•	)

(2) 日曜日・祝日

	1 1 1 1 ( - ) - 5 - 1-1-1	M			
	利用したい時間帯(	:	) ~ (	:	)
3.	月に1~2回は利用したい				
	利用したい時間帯(	:	) ~ (	:	)
2.	ほぼ毎週利用したい				
1.	利用する必要はない				

 $\rightarrow$  (1) または(2) で「3.」を選ばれた方は<u>問23-1へ</u>、それ以外の方は<u>問24へ</u>

<sup>→</sup>問23へ

#### 問230(1)または(2)で、(3)月に $1\sim2$ 回は利用したい」を選ばれた方におうかが 問23-1 国標準 いします。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに〇を つけてください。 削除可能 1. 月に数回仕事が入るため 2. 平日にすませられない用事をまとめてすませるため 3. ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他( →問24へ 問24 <mark>封筒のあて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている</mark>方におうかがいします。夏休み・冬 国標準 休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。希望がある場合は、枠内に具体的な (必須項目) 数字を入れてください。時間は、必ず(9:00~18:00)のように24時間制で記入してく ださい。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。 ※幼稚園を利用されていない方は問26へ 1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい ) ~ ( : 利用したい時間帯( ) 3. 休みの期間中、週に数日利用したい 利用したい時間帯( $) \sim ($ →「3.」を選ばれた方は問24-1へ、それ以外の方は問25へ <mark>問24で「3.休みの期間中、週に数日利用したい」を選ばれた</mark>方におうかがいします。毎 問24-1 国標準 日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに〇をつけてくださ *ل*١. 削除可能 1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物などの用事をまとめてすませるため 3. ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他( ) →問25へ 8. 封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応についておうかがいします。(平日に定期的に幼稚 園や保育所を利用している方のみ) ※平日に定期的に幼稚園や保育所を利用していない方は問27へ 問25 平日に定期的に幼稚園や保育所などを利用していると答えた保護者の方(問18で1に〇を <mark>つけた方)</mark>に、封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応についておうかがいしま 国標準

# (必須項目)

す。この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所などを利用で きなかったことはありますか。

- 1. あった
- 2. なかった
- →「1.」を選ばれた方は問25-1へ、「2.」を選ばれた方は問26

問25-1	問25で「1. あった」を選ばれた方におうかがいします。この1年間	で 対答のあて夕の					
<u> 同とり I</u> 国標準	<del>間とりですす。めりた」を感ばれた</del> 力にありかかれてよる。この十年間   お子さんが病気で幼稚園や保育所などを利用できなかった場合の対処方						
(必須項目)							
(2)(3)(2)	入れてください。(半日程度についても1日としてカウントしてください)						
	対処方法	日数(年間)					
	1. 父親が仕事を休んだ	( ) 日					
	2. 母親が仕事を休んだ	( ) 日					
	3. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった	( ) 日					
	(同居している場合も含む)						
	4. 働いていない父親か母親が子どもをみた	( ) 🖯					
	5. 保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利	( ) 🛭					
	用した。						
	6. 民間事業者による訪問型サービス(ベビーシッター)を利用した						
		( )目					
	8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた						
	9. その他(						
	→ 「1.」「2.」を選ばれた方は問25-2へ、「3.」から「9.」を選	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
	<u></u>						
問25-2	<u> 問25-1で「1.」「2.」を選ばれた</u> 、子どもの病気のため仕事を休んだ。	だ方におうかがいし					
国標準	ます。そのときに <u>「できれば病気の子どものための保育施設などを利用</u>	<u>したい」</u> と思われま					
(必須項目)	したか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> 0をつけ、希望がある方は枠内に具						
	ください。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定は						
	また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出する	るなどの手続きが必					
	要な場合があります。						
	1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい						
	→ ( ) A						
	2. 利用したいと思わない						
	→「1.」を選ばれた方は問25-3へ、「2.」を選ばれた方は問25-	-4^					
<u>問25-3</u>	<u>問25-2で「1. 利用したい」を選ばれた</u> 方におうかがいします。利	用する場合、下記の					
国標準	いずれのサービスが望ましいと思われますか。あてはまる番号 <u>すべて</u> にC	)をつけてください。					
	1. 幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてくれるサー	-ビス					
	2. 小児科に併設した施設で子どもをみてくれるサービス	がって中でもは不					
	3. ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人など 子どもをみてくれるサービス	かその自七なこで					
	-	,					
	5. その他(	` )					
	→B26^						
	<u></u>						
İ	i						

# <mark>問25-2で「2. 利用したいと思わない」を選ばれた</mark>方におうかがいします。その理由に 問25-4 国標準 ついて、あてはまる番号すべてに〇をつけてください。 1. 病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である 2. 病気の子どもは家族がみるべきである 3. サービスの質に不安がある 4. 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない 5. 利用料がかかる、高い 6. 利用料がわからない 7. 父母が仕事を休んで対応できるため 8. その他( ) 9. 特に理由はない →問26へ <mark>問25-1で「3.」から「9.」を選ばれた</mark>、仕事を休まずに対応された方におうかがいし 問25-5 国標準 ます。「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい。」と思われましたか。あて はまる番号に1つだけ〇をつけ、選ばれた「3.」から「9.」でご記入された日数のうち、 削除可能 仕事を休んでお子さんの看病をしたいと思われた日数について、枠内に具体的な数字を入れ てください。 1. できれば仕事を休んで子どもをみたい ( ) H 2. 仕事を休んで子どもをみることはできない →「1.」を選ばれた方は問26へ、「2.」を選ばれた方は問25-6へ 問25-5で「2.」を選ばれた、仕事を休まないで対応される方におうかがいします。そう 問25-6 国標準 思われる理由について、あてはまる番号すべてに〇をつけてください。 削除可能 1. 子どもの看護を理由にして休みがとれない 2. 自営業なので休めない 3. 子どもの看護休暇の日数が足りないので休めない 4. その他( →問26へ 9. 封筒のあて名のお子さんの幼稚園や保育所などの不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用につ いておうかがいします。 問26 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービ 国標準 スを「不定期に」利用しましたか。(幼稚園や保育所などの定期的な利用や子どもが病気のと きの保育施設などの利用は除きます。) あてはまる番号すべてに〇をつけ、1 年間のおおよそ (必須項目) の利用日数について枠内に具体的な数字を入れてください。

		T
	利用したサービス	日数(年間)
	1. 一時預かり(私用などの理由で、保育所などで一時的に子どもを保育するサービス)	
	2. <u>幼稚園の預かり保育</u> (幼稚園に通う子どもを対象にして、通常の就園時間を延長して預かるサービスを不定期に利用している場合)	( ) 🖯
	3. ファミリー・サポート・センター (市役所(町役場/村役場) の委託を受けたセンターに登録している近所の人が子どもを	( ) 🖯
	みてくれるサービス) 4. <u>夜間看護事業:トワイライトステイ</u> (仕事などの理由により、 児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるも	( ) 🖯
	の) 5. <u>ベビーシッター</u> 6. <u>その他</u> ( 7. <u>利用していない</u>	( ) 🖯
	→「1.」から「6.」を選ばれた方は <u>問27へ</u> 、「7.」を選ばれた方は	問26-1へ
<u>問26-1</u> 国標準	<u>問26で「7.利用していない」を選ばれた</u> 方におうかがいします。現 由は何ですか。あてはまる番号 <u>すべて</u> に〇をつけてください。	在利用していない理
削除可能	<ul> <li>1. 特に利用する必要がない</li> <li>2. 利用したいサービスが近くにない</li> <li>3. サービスの質に不安がある</li> <li>4. 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い</li> <li>5. 利用料がかかる、高い</li> <li>6. 利用料がわからない</li> <li>7. ご自身がサービスの対象になるのかどうかがわからない</li> <li>8. 手続きなどサービスの利用方法がわからない</li> <li>9. その他(</li> </ul> →問27へ	) 勝手がよくない
<u>問27</u> 国標準 (必須項目)	私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、 <u>1</u> 育所などで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。必要がないかについて、あてはまる番号 <u>すべて</u> に〇をつけてください。用したい目的ごとに枠内に日数を記入し、合計の枠内についても記入しサービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。	利用したいか、する 利用したい場合、利
	<ul> <li>1. 利用したい</li> <li>ア. 買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュイ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院などウ. 不定期な仕事エ. その他( )</li> <li>2. 利用する必要はない</li> <li>→「1.」を選ばれた方は<u>問27-1へ</u>、「2.」を選ばれた方は<u>問287</u></li> </ul>	計( )日 ( )日 ( )日 ( )日 ( )日
<u>問27-1</u> 国標準	<u>問27で「1.利用したい」を選ばれた</u> 方におうかがいします。問27預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われまえの番号 <u>すべて</u> に〇をつけてください。なお、サービスの利用にあたっが発生します。	すか。あてはまる答

- 1. 幼稚園・保育所などの大規模施設で子どもをみてくれるサービス
- 2. 地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてくれるサービス
- 3. ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人などがその自宅などで 子どもをみてくれるサービス

)

- 4. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてくれるサービス
- 5. その他(

#### →問28へ

#### <u>問28</u> 国標準 (必須項目)

この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、<u>お子さんを「泊りがけで」</u>家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。)あったか、なかったかについて、あてはまる番号<u>すべて</u>に〇をつけてください。あった場合、その対処方法ごとに枠内に日数を記入し、合計の枠内についても記入してください。

対処方法	泊数(红	丰間)
1. あった		
ア. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみても	(	)泊
らった(同居している場合も含む)		
イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用し	(	)泊
た(児童養護施設などで一定期間子どもを預かる		
の)		
ウ. イ以外の保育サービス(認可外保育施設、ベビーシ	(	)泊
ッターなど)を利用した		
工. 仕方なく子どもを同行させた	(	)泊
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	(	)泊
力. その他	(	)泊
2. なかった		

→「1.」の「ア.」を選ばれた方は問28-1へ、それ以外の方は問29へ

#### <u>問28-1</u> 国標準

<u>問28で「1.」で「ア.」を選ばれた</u>、ご自身や配偶者の親などにみてもらった方におうかがいします。その場合の困難度はどの程度でしたか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>〇をつけてください。

- 1. 非常に困難
- 2. どちらかというと困難
- 3. 特に困難ではない
- →問29へ

# 10. <u>封筒のあて名のお子さんが5歳以上である方</u>に、小学校就学後の放課後の過ごし方についておうかがいします。

→ 5歳未満の方は、問33へ

#### <u>問29</u> 国標準 (必須項目)

小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号<u>すべて</u>に〇をつけ、それぞれの希望する1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を入れてください。

「放課後児童クラブ」を選択された場合には、利用を希望する時間についても枠内に具体的な数字を入れてください。時間は必ず(18:00)のように24時間制で記入してください。

	2. ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家 週( )	日くらい 日くらい 日くらい
	→ 下校時から(	)まで
		Bくらい
		日くらい 日くらい
		日くらい
		日くらい
		日くらい 日くらい
	※「放課後児童クラブ」…地域によっては学童保育などとよばれています。保護	
	で で を で に に に に に に に に に に に に に	
	です。サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。	
	※「放課後子ども教室」…地域のみなさんの協力により、放課後や週末に小学校	の公民館で
	学習、スポーツ、文化芸術活動などを体験するものです。すべての小学生か	
	す。	13/13 C C O
	※選択肢「5.」の児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「3.」	に○をつけ
	てください。 →問30へ	
問30		 うとのよう
国標準	に場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに〇をつけ、それぞ	
(必須項目)	る1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を入れてください。	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
, _ ,	「放課後児童クラブ」を選択された場合には、利用を希望する時間についても格	内に具体的
	な数字を入れてください。時間は必ず(18:00)のように24時間制で記入して	こください。
	※だいぶ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。	
	1. 自宅 週( )	日くらい
		日くらい
		日くらい
		) まで
		日くらい
	※選択肢「5.」の児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「3.」	
	てください。	
	→問29または問30で「3.」を選ばれた方は問31へ、それ以外の方は問3	3^
<u>問31</u>	<u>問29または問30で「3.放課後児童クラブ」を選ばれた</u> 方におうかがいしま	 す。土曜日 <b>、</b>
国標準	日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。 それぞれについて	、あてはま
	│ る番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。また、利用したい時間帯を、枠内に(9:0	0~18:00)

します。

	(1)土曜日
	1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
	利用したい時間帯 ( : )~( : )
	2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
	利用したい時間帯(・・・・・)~(・・・・)
 	3. 利用する必要はない
	0. 1971 9 अर्थास्थायत्वर ।
	(2)日曜日・祝日
	1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
	利用したい時間帯(・・・・・)~(・・・・)
	2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
i   	利用したい時間帯 ( : )~( : )
	3. 利用する必要はない
	→ <u>問32へ</u>
<u>問32</u>	<u>問30または問31で「3.放課後児童クラブ」を選ばれた</u> 方におうかがいします。お子さ
国標準	んの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。
	あてはまる番号に <u>1つだけ</u> Oをつけてください。また、利用したい時間帯を、枠内に(9:00
! ! !	~18:00) のように24時間制で入れてください。なお、サービスの利用にあたっては、利
i 	用料が発生します。
i ! ! !	
i 	1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
	利用したい時間帯 ( : )~( : )
	2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
	利用したい時間帯 ( : )~( : )
i 	3. 利用する必要はない
	→ <u>問33へ</u>
11. 封筒の	あて名のお子さんの生活習慣についておうかがいします。
問33	お子さんの生活習慣について、それぞれあてはまる番号に <u>1つだけ</u> 〇をつけてください。
府設定	
	(1)朝ごはんを食べますか。
	1. 毎日食べる 2. 食べる日のほうが多い
	3. 食べない日のほうが多い 4. ほとんど食べない
	(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。
	1. する 2. しない
	(3) 平日のテレビ・ビデオ(ゲームを含む)の1日あたり平均視聴時間は何時間ですか。
	1. 30分以内 2. 1時間以内 4. 2時間以内 4. 2時間以内
	3. 1時間30分以内 4. 2時間以内
	3. 1時間30分以内 4. 2時間以内 5. 2時間以上
	3. 1時間30分以内 4. 2時間以内 5. 2時間以上 4. 2時間以内 4. 2時間以内 4. 2時間以上 4. 2時間以上 4. 2時間以上 4. 2時間以内 4. 2時間以内 5. 2時間以上 4. 2時間以内 5. 2時間以内 6. 2時間以内 7. 2時間以上 7. 2時間以上 7. 2時間以上 7. 2時間以上 7. 2時間以上 7. 2時間以内 7. 2時間以内 7. 2時間以内 7. 2時間以上 7. 2時間以内 7. 2時間以上 7. 2年記述上 7. 2時間以上 7. 2時間以上 7. 2時間以上 7. 2時間以上 7. 2時間以上 7. 2時間以上 7. 2時期に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に対域に
	3. 1時間30分以内 5. 2時間以上 (4) 就寝時刻は何時ですか。 1. 20時半より前 2. 20時半~21時
	3. 1時間30分以内 5. 2時間以上 (4)就寝時刻は何時ですか。 1. 20時半より前 3. 21時~21時半 4. 21時半~22時
	3. 1時間30分以内 4. 2時間以内 5. 2時間以上 4. 2時間以内 2. 20時半~21時 2. 20時半~21時
	3. 1時間30分以内 5. 2時間以上 (4)就寝時刻は何時ですか。 1. 20時半より前 3. 21時~21時半 4. 21時半~22時

#### 12. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保についておうかがいします。 問34 封筒のあて名のお子さんと外出されるときに、困ること、困ったことはありますか。あては 府設定 まる番号すべてに〇をつけてください。 1. 自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配 2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている 3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない 4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない 5. 授乳する場所や必要な設備がない 6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所(店)が少ない 7. 買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない 8. 緑や広い歩道が少ないなど街並みにゆとりとうるおいがない 9. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る 10. 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ない 11. 特にない 12. その他( →問35へ 問35 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。あてはまる番号に1つ 府設定 だけ〇をつけてください。 1. 満足している 2. 満足していない 3. どちらとも思わない 4. わからない →問36へ お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか。あてはまる番号す 問36 府設定 べてに〇をつけてください。 1. 近くに遊び場がない 2. 雨の日に遊べる場所がない 3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない 4. 遊具などの種類が充実していない 5. 不衛生である 6. いつも閑散としていて寂しい感じがする 7. 遊具などの設備が古くて危険である 8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない 9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない 10. 公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない 11. 遊び場周辺の道路が危険である 12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない 13. その他( ) 14. 特に感じることはない →<u>問37へ</u> 13. 子育てに対する意識についておうかがいします。 問37 ご自身にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じる 府設定 ことが多いと思いますか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>〇をつけてください。

1. 楽しいと感じることの方が多い 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい 3. つらいと感じることの方が多い 4. わからない 5. その他( →「1.」を選ばれた方は問37-1へ、「2.」「3.」を選ばれた方は問37-2へ、「4.」 「5.」を選ばれた方は問38へ 問37-1 <mark>問37で「1.」を選ばれた</mark>、子育てを楽しいと感じる方におうかがいします。子育てをする 府設定 中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号に3つまで○をつけ てください。 1. 地域における子育て支援の充実(一時預かり、育児相談など) 2. 保育サービスの充実 3. 子育て支援のネットワークづくり 4. 地域における子どもの活動拠点の充実(児童館など) 5. 訪問型の支援サービスの充実 6. 健やかな妊娠・出産に対する支援 7. 子どもの教育環境 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 9. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 11. 援護を要する子どもに対する支援 12. その他( →問38へ 問37-2 <mark>問37で「2.」「3.」を選ばれた</mark>方におうかがいします。あなたにとって子育てのつらさを 府設定 解消するために必要な支援・対策は何ですか。あてはまる番号に3つまで〇をつけてくださ U1. 1. 地域における子育て支援の充実(一時預かり、育児相談など) 2. 保育サービスの充実 3. 子育て支援のネットワークづくり 4. 地域における子どもの活動拠点の充実(児童館など) 5. 訪問型の支援サービスの充実 6. 健やかな妊娠・出産に対する支援 7. 子どもの教育環境 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 9. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 11. 援護を要する子どもに対する支援 12. その他( →問38へ 問38 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれあては 府設定 まる番号すべてに〇をつけてください。

# 1. 病気や発育発達に関すること 2. 食事や栄養に関すること 3. 子育てのことがよくわからないこと 3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと 4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと 5. 子どもの教育に関すること 6. 子どもの友だちづきあいに関すること 7. 子どもの登所・登園拒否や不登校など 8. 特にない 9. その他( (2) ご自身に関すること 1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと 2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと 3. 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周り の人が理解してくれないこと 4. ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周 りの見る目が気になること 5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと 6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと 7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと 8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと 9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと 10. 子育てにかかる出費がかさむこと 11. 住居がせまいこと 12. 特にない 13. その他( →問39へ 問39 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。あてはまる番号に1つだけ〇 府設定 をつけてください。感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合 は、特に誰から支えてほしいと感じますか。枠内の選択肢の中からあてはまるものをすべて 選び、その番号を記入してください。 1. 感じる 番号を選択( 2. 感じない 番号を選択( 1. 近所の人 2. 同じ世代の子どもを持つ保護者 3. 民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人 4. 地域活動を行っているNPOなどの人 5. 保育所、幼稚園、地域子育て支援拠点などの職員 6. 市役所(町役場/村役場)の職員 7. その他( →問40へ

(1) 子どもに関すること

### 14. 育児休業など、仕事と子育ての両立についておうかがいします。 問40 封筒のあて名のお子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。それぞ れについて、あてはまる番号に<u>1つだけ</u>Oをつけてください。父親について、「2.」を選ば 国標準 れた場合は、育児休暇を取得された、あるいは、取得予定の日数について枠内に数字を入れ てください。 また、「3. | 「4. | 選ばれた場合は、その理由を枠内の選択肢の中からあてはまる番号すべ てを選び、その番号を記入してください。 (1)母親 1. 働いていなかった 2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている 3. 育児休業を取らずに働いた → その理由(番号を選択) ) ( 4. 育児休業を取らずに離職した → その理由(番号を選択) (2) 父親 1. 働いていなかった 2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている ( )日 3. 育児休業を取らずに働いた → その理由(番号を選択) ) ( 4. 育児休業を取らずに離職した → その理由(番号を選択) ( 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 出産後すぐに仕事に復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用 する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため 11. 職場に育児休業の制度がなかった 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取れることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らなかった 15. その他( →問40-1へ

#### <u>問40-1</u> 国標準

子どもが1歳(一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが3歳になるまでの育児休業などの期間について健康保険や厚生年金の保険料が免除になる仕組みがありますが、知っていましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

#### 削除可能

	<ul> <li>1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた</li> <li>2. 育児休業給付のみ知っていた</li> <li>3. 保険料免除のみ知っていた</li> <li>4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった</li> <li>→問40の(1)、(2)とも、または、どちらかで「2.」を選んだ方は<u>問40-2へ</u>、それ以外の方は<u>問41へ</u></li> </ul>
<u>問40-2</u> 国標準	問40の(1)、(2) とも、または、どちらかで「2.」を選ばれた、育児休業を取られた方におうかがいします。育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。枠内の選択肢の中からあてはまる番号1つだけを選び、その番号を記入してください。(片方が「2.」を選び、もう片方が「2.」以外を選んでいる場合、もう片方については枠内を空白にしてください。)  (1) 母親( ) (2) 父親( )  1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に仕事をやめた  →(1)、(2) とも、または、どちらかで「1.」を選ばれた方は <u>問40−3へ</u> 、(1)、(2) とも「1.」を選ばず、(1)、(2) とも、または、どちらかで「2.」を選ばれた方は <u>問40−3へ</u> 、(1)、(2) とも「3.」を選ばれた方は <u>問41へ</u>
<u>問40-3</u> 国標準 削除可能	問40-2の(1)、(2)とも、または、どちらかで「1.」を選ばれた、育児休業を取ったあと、職場復帰された方におうかがいします。育児休業から職場に復帰されたのは、4月の保育所の一斉入所のときでしたか。あるいはそれ以外のときでしたか。枠内の選択肢の中からあてはまる番号1つだけを選び、その番号を記入してください。4月からの保育所入所の申し込みをしたうえで、1月~2月ごろに職場に復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合は「1.」を選択してください。また、この場合で、実際には保育所に入れなかったという場合も「1.」を選択してください。(片方が「1.」を選び、もう片方が「1.」以外を選んでいる場合、もう片方については枠内を空白にしてください。)  (1)母親( ) (2)父親( )  1.4月の一斉入所のときだった2.それ以外だった
<u>問40-4</u> 国標準	問40-2の(1)、(2)とも、または、どちらかで「1.」を選ばれた、育児休業を取ったあと、職場復帰された方におうかがいします。育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内でのことになりますが、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。枠内に具体的な数字を入れ、あてはまる番号に1つだけ〇をつけてください。(片方が「1.」を選び、もう片方が「1.」以外を選んでいる場合、もう片方については枠内を空白にしてください。)  (1)母親  「実際の取得期間 ( )歳 ( )ヶ月  希望の取得期間 ( )歳 ( )ヶ月  1.満1歳まで 2.出生後最初の4月の一斉入所時 3.出生後2度目の4月の一斉入所時 4.その他( )

	(2)父親
	実際の取得期間( )歳( )ヶ月
	希望の取得期間 ( ) ) 歳 ( ) ヶ月
	1. 満1歳まで
	2. 出生後最初の4月の一斉入所時
	3. 出生後2度目の4月の一斉入所時
	4. その他( )
	→ <u>問40−5へ</u>
問40-5	<u> 問40-2の(1)、(2)とも、または、どちらかで「1.」を選ばれた</u> 、育児休業を取った
国標準	あと、職場復帰された方におうかがいします。職場に、育児のために3歳まで休暇を取得で
	きる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったです
	か。枠内に具体的な数字を入れてください。(片方が「1.」を選び、もう片方が「1.」以外
	を選んでいる場合、もう片方については枠内を空白にしてください。)
	(1)母親
	( )歳 ( )ヶ月
	7773
	(2) 父親
	( )歳( )ヶ月
	→ <u>問40-6へ</u>
問40-6	<u> </u>
国標準	かった理由について、枠内の選択肢の中からあてはまる番号すべてを選び、その番号を記入
	してください。(片方が実際の復帰と希望が異なり、もう片方が実際の復帰と希望が同じの場
削除可能	合、もう片方については枠内を空白にしてください。)
155751 5 156	
	【母親、父親とも実際の復帰と希望が同じ方は、 <u>問40-7へ</u> 】
	(1)「希望」より早く復帰した方
	ア. 母親 (
	1. 希望する保育所に入るため
	2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
	3. 経済的な珪田で早へ復帰する必要があった 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
	4. 八事兵勁 (全表別の即日の時期に日が見るため) 5. その他( )
	J. CONE (
	(2)「希望」より遅く復帰した方
	ア. 母親 ( ) イ. 父親 ( )
	1. 希望する保育所に入るため
	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
	3. 配偶者や家族の希望があったため
	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
	6. その他( )
	→ <u>問40-7へ</u>

#### 問40-7 問40-2の(1)、(2)とも、または、どちらかで「1.」を選ばれた、育児休業を取った あと、職場復帰された方におうかがいします。育児休業を終え、職場復帰するときに、短時 国標準 間勤務制度を利用しましたか。枠内の選択肢の中からあてはまる番号1つだけを選び、その 削除可能 番号を記入してください。(片方が「1.」を選び、もう片方が「1.」以外を選んでいる場合、 もう片方については枠内を空白にしてください。) (1)母親( ) (2)父親( ) 1. 短時間勤務制度を利用した 2. 短時間勤務制度を利用しなかった → (1)、(2)とも「1.」を選ばれた方は問41へ、(1)、(2)とも、または、どちらか で「2.」を選ばれた方は問40-8へ 問40-7の(1)、(2)とも、または、どちらかで「2. 短時間勤務制度を利用しなかっ 問40-8 国標準 <mark>た」を選ばれた</mark>方におうかがいします。利用しなかった理由について、枠内の選択肢の中か らあてはまる番号すべてを選び、その番号を記入してください。(片方が「2.」を選び、も 削除可能 う片方が「2.」以外を選んでいる場合、もう片方については枠内を空白にしてください。) (1)母親( ) (2) 父親( 1. 職場に短時間勤務を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務すると給与が減額されるため、経済的に苦しくなる 4. 短時間勤務すると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職である、祖父母などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がな かった 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他( →問40-2の(1)、(2)のどちらかで「2.」を選ばれた方は問40-9へ、それ以外の 方は問41 問40-2の(1)、(2)とも、または、どちらかで「2. 現在も育児休業中である」を選 問40-9 国標準 ばれた方におうかがいします。封筒のあて名のお子さんが 1 歳になったときに必ず保育所な どに預けることができれば、1歳になるまで育児休業を取りますか。または、保育所などに 削除可能 預けられたとしても1歳になる前に復帰しますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつ けてください。(片方が「2.」を選び、もう片方が「2.」以外を選んでいる場合、もう片方 については枠内を空白にしてください。) (1) 母親 1. 1歳になるまで育児休業を取りたい 2. 1歳になる前に復帰したい (2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取りたい 2. 1歳になる前に復帰したい →<u>問41へ</u>

<u>問41</u> 府設定 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。1週間の平均的な時間をお答えください。また、その時間は十分だと思いますか。枠内の選択肢の中から選び、その番号を<u>1つだけ</u>記入してください。

	(1)母親
	ア. 平日 子どもと一緒に過ごす時間 ( )時間
	番号を選択( )
	番号を選択(
	(O) ()†B
	(2) 父親 ア. 平日 子どもと一緒に過ごす時間 ( ) 時間
	イ.休日 子どもと一緒に過ごす時間 ( )時間
	番号を選択( )
	1. 十分だと思う 2. まあまあ十分だと思う
	3. あまり十分だと思わない 4. 不十分だと思う
	<b>5.</b> わからない
	→ <u>問42へ</u>
問42	1日当たりの家事を何時間くらいしますか。1週間の平均的な時間を記入してください。
府設定	(1)母親
	()時間
	7 - 51-5
	(2) 父親
	( ) 時間
	→ <u>問43へ</u>
<u>問43</u>	仕事と子育てを両立させる上での課題と思うことは何ですか。あてはまる番号 <u>すべて</u> に〇を
府設定	つけてください。
	1. 残業や出張が入ること
	2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいない
	こと
	3. 配偶者の協力が得られないこと
	4. こ日夕や配陶者の税なこの達解が得られないこと
	(育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務など)
	6. 職場の理解や協力が得られないこと
	7. 子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと 8. 子どもを預かってくれる保育所などがみつからないこと
	9. 子どもと接する時間が少ないこと
	10. その他( )
	→ <u>問44^</u>
15 市公司	(町役場/村役場)などへの要望についておうかがいします。
1 O。 中区別	(四区物/13区物/なC・10分割にして030円が10分割。
<u>問44</u>	市役所(町役場/村役場)などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て
府設定	支援サービスを充実してほしいですか。あてはまる番号 <u>すべて</u> に〇をつけてください。 

	<ul> <li>1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する</li> <li>2. 親子が安心して集まれる保育所や幼稚園の運動場の開放を増やす</li> <li>3. 親子が安心して集まれるつどいの広場などの屋内の施設を整備する</li> <li>4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む</li> <li>5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する</li> <li>6. 子育て支援に関する情報提供を充実する</li> <li>7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る</li> <li>8. 子育てサークル活動への支援を充実する</li> <li>9. 保育所や放課後児童クラブなど子どもを預ける施設を増やす</li> <li>10. 幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みなどの預かり保育などを充実する</li> <li>11. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う</li> <li>12. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する</li> <li>13. 子どもの安全を確保する対策を充実する</li> <li>14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる</li> <li>15. 育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充</li> <li>16. 公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む</li> <li>17. その他(</li> <li>18. 特になし</li> </ul>
40 70%	
16. その他	についておうかがいします。
<u>問45</u> 国標準	最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。